



サービス連合の重点政策が反映されました！

産業政策 一步前進

●非常時の外国人旅行者の安全・安心確保のための緊急対策について
 ～総合的情報提供サービス「Japan Visitor Hotline」+「チャットボット」が整備される等、
 JNTO（日本政府観光局）による外国人旅行者への情報提供体制が強化されました～

●観光庁監修の災害時情報提供アプリ「Safety tips」について
 ～地震、津波、気象など災害情報を5言語で配信するAPIが公開されるなど
 機能強化が図られると共に、事業者向けに周知を促す情報が発信されました～



JNTO 運営「Japan Visitor Hotline」の周知文

サービス連合では「2017-2018 年度観光立国実現に向けた提言」で掲げた政策課題の実現に向け、2018 年度で「早期に実現を目指すべきもの」と、「早期の実現は難しいが重要度合いが非常に高く、重点的に取り組みを進める必要があるもの」を「2018 年度 サービス連合重点政策」として取りまとめ、政策要請や日常的な訪問などを通じ行政官庁、政党や国会、業界団体などに意見反映を行っています。

2018 年度 サービス連合重点政策

- ①災害時の訪日外国人旅行者への対応
- ②地球温暖化に対する取り組み
- ③外国人労働者の受け入れ
- ④若者の海外旅行の機会創出



2018年8月10日 観光庁長官へ要請

●2018 年8月に観光庁 田端浩長官と面会、重点政策の要請行動を行い、自然災害時の対応の不備、課題を指摘し、観光庁に対して速やかな対策を求めました。重点政策の要請を受け、田端長官からは「**庁内で内容の検討を行うと共に、サービス連合と観光庁の審議官を始めとした担当部局との定期的な連携が必要**」との認識が示されました。

●2018年10月には観光庁長官をはじめ、国民民主党、立憲民主党、自由民主党 観光立国調査会に対して「観光産業の自然災害における復旧・再生に向けた政策要請」を実施しました。加盟組合から現場課題の意見を集約して要請を行い、要請項目の一つとして、「訪日外国人旅行者への的確な情報提供」について取り上げました。国民民主党の玉木代表から「**訪日外国人旅行者への情報提供でのシステム構築、最新情報の収集、伝達方法の課題をはじめ、要請内容を党内で議論し、臨時国会では政府・与党と議論を行いたい**」との発言があり、立憲民主党の枝野代表からは「**震災に対する対応は臨時国会でもっとも重要なテーマとして捉え、党内の部会でも対応をおこないたい**」との発言がありました。

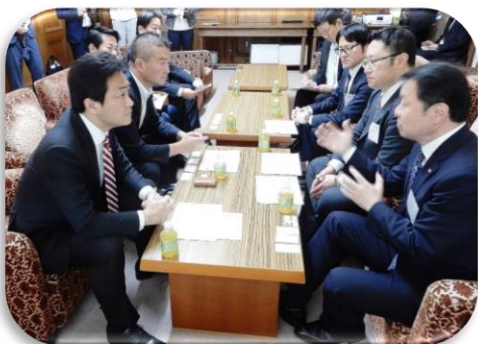
●2018年12月に伊藤孝恵参議院議員（国民民主党・愛知県選出）を訪問し、「重点政策」の意見反映にむけた説明と意見交換を行い、自然災害における“災害時の訪日旅行者への対応”として、観光庁監修の情報提供アプリ Safety tips の課題を提起しました。それを受けて、伊藤参議院議員が臨時国会会期中に政府に対して「**Safety tips に関する質問主意書**」を提出し、**政府からの見解**を得ました。



2018年10月30日 自由民主党 観光立国調査会へ要請



伊藤孝恵参議院議員「Safety tips に関する質問主意書」



2018年10月2日 国民民主党へ要請



2018年10月2日 立憲民主党へ要請

●「2018年度 サービス連合重点政策」について政策要請や日常的な訪問をつうじ、行政官庁や国会へ意見反映を行った結果、JNTO（日本政府観光局）による**外国人旅行者への情報提供体制の強化**、観光庁監修の災害時情報提供アプリ「**Safety tips**」の**機能充実や周知が図られる**など、**一定の成果が見られました**。

●政策・制度要求、および重点政策は産業課題や現場課題について、加盟組合からの意見を基に策定しています。今後もサービス・ツーリズム産業のさらなる発展の為、加盟組合と一体となり産業政策の実現に向けた取り組みを進めていきます。

2019年7月に第25回参議院議員選挙が行われます。

みなさん投票に行きましょう！

投票へ行こう！

あなたの1票が未来を決める。

